社会福祉法人　関西中央福祉会
平成リハビリテーション専門学校

第４回　教育課程編成委員会　議事録

１．　開催日時　　令和５年３月２３日（木）１８時００分～１８時５０分

２．　会議出席者

樋笠　重和　　（兵庫県理学療法士会　理事）
渡邊　康子　　（兵庫県作業療法士会　理事）
玉井　由美子　（兵庫県言語聴覚士会　阪神南ブロック長）
松本　憲作　　（淀川平成病院　理学療法士）
井上　真一　　（神戸平成病院　言語聴覚士）

会議欠席者

田山　大介　　（西宮回生病院　作業療法士）

３．　陪席者

藤本　陽子　　（副校長）
米田　晋輔　　（理学療法学科　学科長代理）
佐平　安紀子　（作業療法学科　学科長）
青木　崇　　（言語聴覚療法学科　学科長）
奥田　秀樹　　（事務長）

４．　会議の場所

兵庫県西宮市津門西口町２－２６　　平成リハビリテーション専門学校内
Web 会議方式にて実施

５．　審議・議題事項

開催にあたり、各委員及び当校役職者の紹介を行う。

続いて今回の議長の推薦をはかったところ、議長を青木学科長、書記を奥田事務長で推薦することを決め議事審議に入る。

議案１．新型コロナウィルス感染症感染症に伴う本校の取組みの経過について

スライドの資料に基づき、藤本副校長より説明を行う。

・学内での感染対策
・授業について（オンライン授業と対面授業）
・罹患学生の対応
・臨床実習の状況

委員よりコロナ渦における実習生受け入れの要望や基準についてご意見を伺う。

議案２．理学療法士・作業療法士養成指定規則改定に伴う、臨床実習に対して現場の意見、受け入れ側として、学校への要望

藤本副校長より各委員への説明とご意見を伺う

・定期的な教員との対面面談の場を希望する
・実習時間外の学習時間の問題、PC に不慣れな学生が年々多くなる傾向
・実習指導者不足
・学生の能動的な学習姿勢・習慣を一層希望する

その他、質疑応答

当校教員より実習施設からの課題提示の方法・工夫、評価水準の目標設定と学生指導について、各委員と意見交換を行う

藤本副校長より次回委員会開催予定の説明と参加のお願いを行う。

以上をもって各審議・報告事項を終了する。